

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

平成27年8月19日 第2,338回 No. 2,104号

会長：夏目 潔 ・ 幹事：佐藤 忠幸 ・ 会員サービス委員長：柳澤 幸一

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

《ゲスト紹介》

- 文化学園長野中学・高等学校
インターアクトクラブ
顧問 千村美恵子先生
1年 八田あゆみさん

《会長報告》

- 皆さん、こんにちは。若干温度が下がったものの暫く残暑が続くようです。お身体ご自愛ください。以前、当クラブの設立の経緯については若干お話ししましたが、その続きです。1966年8月12日に長野東RCを設立することが決まったことは前々回にお話ししましたが、この後の動きが極めてユニークでありまして、なんと、9月7日には長野東RC準備会として第一回準例会を開き、10月5日に創立祝賀パーティーを行うことを決めてしまいます。国際ロータリーの加盟承認前に創立祝賀パーティーを開催するというのですから、関係者は一様に驚いたはずですが、実際に国際ロータリーが加盟承認したのは関係各位の尽力によりかなりの速さではありましたが、創立祝賀パーティーの後、11月21日のことでした。そして、認証証伝達式は翌年の1967年9月17日でしたから、皆さんもびっくりですよね。このことについては、認証証伝達式における祝辞の中で、神野パストガバナー（創立祝賀パーティー時のガバナー）が触れておられます。設立までに時間がかかったことは前に話しましたが、「いよいよできる見通しがはっきりしてまいりますと、これまた驚いたことに、もう今月は臨月だ、産み月だということで、産まれる前に出産祝いをなされた。これも珍しいことなんで、この位いに、もう産まれる前にすでに浮世の戦闘開始の準備をされた…」

石原初代会長はわんぱくでもいい、手続き要覧が袴を着たようなものでないクラブを作

らうと主張され、その後永い間、当クラブの根本となったようです。10周年に寄せて、石原初代会長がこうに述べておられます。

「私がこのクラブのキーメンバーになることをお引き受けしたとき、先ず考えたことは会員の皆さんが、出席することが楽しいとお考えになるようなクラブをつくりたい、ということでした。そうすれば自然に出席率も上がり、ロータリーの精神も身についたものになるだろう、形式よりも心を優先しよう、そうして真実の友情を会員の中に築き上げていこう、と考えたのです。

今でもこれは間違っていないかと思うのであります。」と。

来年50周年を迎えるにあたり、当クラブに創立当時のメンバー達の志は、私たちに新たな可能性を与えてくれるような気がします。以上で会長報告とさせていただきます。

《賞状授与》

- 2014-2015 年会長賞
文化学園長野中学・高等学校
インターアクトクラブ

《幹事報告》

- 先般お伝えしました向博典さんの入会に対しまして、ご異議のお申立てがありませんでしたので、例会にご出席いただくよう進めさせていただきます。
- 米山梅吉記念館より館報秋号が届いております。ご覧になりたい方は事務局までお申し出ください。
- 残暑厳しい今日この頃となっております。当クラブは9月いっぱいクールビズとさせていただきます。よろしく願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 62名	26名	36名	41.93%
前々回 7月22日		訂正出席率	100%

《ニコニコボックス》

- 北信第2グループのガバナー公式訪問が始まりました。当クラブへは9月30日來訪されます。 小山 健英君
- 前回から参加させていただきました。改めてどうぞよろしくお願いいたします。 愛甲 宏明君
- 17日・18日と東北研修を終えて、文化学園長野の千村先生と生徒代表の八田さんが報告にお見えです。皆様のご支援に感謝申し上げます。 佐藤幹事

《東北夏季研修報告》

- 文化学園長野中学・高等学校
インターアクトクラブ

顧問 千村 美恵子先生

この度の東北研修に際しまして、沢山のご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。今年度からインターアクトクラブの海外研修が地区の活動では無くなり、提唱ロータリーさんからの支援を受けての単独の活動という形になりました。本校では東北の方へ行かせていただきました。今回、北信地区のインターアクトクラブ、長野女子高校から3名と須坂創成高校から2名の生徒さんが参加してくれました。生徒14名、引率は私と長野女子高校の望月先生、総勢16名で行って参りました。バスで参りましたが、出発時は雨、到着するころには小雨になりました。

今回行ってみまして、石巻市はトラックが行き交っていきまして、工事があちこちで始まっていました。道路の嵩上げ工事、河川の防波堤の工事をやっていました。雄勝町も同様で、女川町は海岸沿いに魚市場等も沢山できていまして、去年まで更地だったところがずいぶん変わったなあという印象です。今後もこの活動を続けていきたいと思っておりますが、それに関しては、事前学習をしっかりとしてから行くことが大切かなと思いました。せっかく3校合同で参加できましたので、事前学習も3校で集まって行えるようになればいいなと思っております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

- 1年 八田あゆみさん

今回、昨日と一昨日で東北研修に行ってきました。このような機会を作っていただきありがとうございます。1日目はタブレット端末で被災状況を見ながら見学したり、バスの中で写真を見ながら、現地の小学校の元教頭先生に被災現場を案内していただきました。

2日目は雄勝町の生徒たちが逃げた順路を実際に行ったり、草とりを行いました。2011年3月11日の東日本大震災から4年経ちましたが、現地を実際に見ることができ、本当に良かったです。

現地は本当にここで大震災があり津波にのまれた場所なのかと思うぐらいにきれいになっていました。これも復興を願う現地のみ

なさんの努力と支援のお陰だと思います。

この2日間の研修を通して、これから自分は何ができるのかを考えさせられました。そして今回の東北研修で色々なことが学べて良かったです。これからも今回の体験を通して、インターアクトクラブの活動を頑張っていきたいです。ありがとうございました。



《本日のプログラム》

- 会員卓話
増田 直樹君
「信州をイタリアン
～地場産素材との触れ合い～」



《8月26日のプログラム》

- ゲスト卓話
(株)ます栄
代表取締役 滝澤 功様

《8月26日のメニュー》

- 和食
 - ・アジ柚子庵焼き
 - ・夏野菜の揚げ浸し
 - ・炙りハマチの造り
 - ・十六穀ご飯 味噌汁 漬物
 - ・シークワァーサープリン

＝次週例会予告＝

《9月2日のプログラム》

- クラブアッセンブリー
- クラブフォーラム

《9月2日のメニュー》

- 和食
 - ・マグロ焼き炙り
 - ・煮穴子と野菜の天ぷら 山塩添え
 - ・スズキ西京焼き あしらひ一式
 - ・まぜご飯 味噌汁 漬物
 - ・果物盛合せ